

# すたまた

令和7年3月31日 発行

発行/須玉地域委員会 北杜市須玉町若神子2155 TEL 0551-42-1113

## 地域委員会だよりに寄せて

須玉地域委員会 会長 桜井 彰 一



平素より須玉地域委員会の活動に御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年度の須玉地域委員会予算使途提案事業につきましては、伝統文化の継承活動や自治会活動、子どもたちの育成活動、高齢者の見守り活動、地区公民館活動等に対し支援を行い、活力ある地域づくりを図って参りました。

須玉地域委員会最大の事業である「須玉甲斐源氏祭り」においては、本年度も地域住民主体による手作りの祭りをコンセプトに企画いたしました。当日は天候にも恵まれ、また、本年度は、上越市(姉妹都市)や西東京市(友好都市)から5年ぶりに祭りに参加いただき、大いに盛り上げてくださり、多くの方々にご来場いただきました。特に、上越市から参加いただいた「越後上越上杉おもてなし武将隊」と「風林火山甲斐の虎武将隊」との掛け合いは、互いに尊敬し合う関係を見事に表していると感じました。実行委員会の他、協力委員及び上越市の皆さま並びに西東京市の皆さまをはじめ、祭りの開催に御尽力いただいた多くの方々に深く感謝申し上げます。

須玉地域委員会としましても、「人と自然と文化が躍動する環境創造都市」を共に目指し、多様な方々と協力しながら「絆」を築き、北杜市の更なる発展に向け、協働して参りたいと存じますので御理解・御協力、また、温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 地域委員会とは

市民と市が協働してより良い地域づくりを行なっていくため、地域の皆さまの「知恵の創造の場」として市内8町の地域にそれぞれ団体代表、学識経験者、公募等による委員で構成する組織です。

### 具体的活動内容は

- ・市長がしもん諮問する事項を審議し、とうしん答申すること。(諮問:意見を求めること 答申:意見を述べること)
- ・市が処理する事務に関する事項について、市長に意見を述べること。
- ・市長が定める予算の範囲内において、各地域の事務に係る予算の使途案を決定すること。

### 地域委員会予算使途提案事業とは

以下に基づいた事業をいい、地域委員会から補助金を交付しています。

- ① 地域の特色を活かし、自主性に富むイベントの開催に関すること。
- ② 有価物のリサイクル、廃棄物の不法投棄防止等環境保全に関すること。
- ③ 子育て支援、福祉ボランティア活動支援等福祉に関すること。
- ④ 地域性を重視した市民交流に関すること。
- ⑤ 地域の特殊性に根付いたまちづくり活動等の支援に関すること。
- ⑥ その他市長と地域委員会が協議して定めること。

# 須玉甲斐源氏祭り



須玉地域委員会では須玉甲斐源氏祭り実行委員会と協力し、「須玉甲斐源氏祭り」を令和6年10月20日に開催いたしました。

この祭りは、北杜市須玉町にある城跡「若神子城」を甲斐源氏・武田始祖の新羅三郎義光公が築いたと言われていることから甲斐源氏祭りと言われ、皆がふれあい楽しめる歴史ある祭りとして、今回で35回目を迎えることができました。これもひとえに須玉地区の皆さまをはじめ、関係各位の方々の祭りに対する厚い支持と御協力のたまものと、心より感謝申し上げます。

須玉甲斐源氏祭り実行委員会では“市民参加の手作りの祭り”を基本に、実施内容等の検討を年度当初より行いました。当日は、姉妹都市である上越市（柿崎区）から魚類販売、友好都市である西東京市からはノーザンシックス・ビッグバンドの参加をはじめ、各種団体、地域の方々によるキッチンカー、ガラポン抽選会、保育園児の遊戯、祭友会ジュニアバンド・アマチュアバンド・須玉中吹奏楽部・北杜高校ギター部の演奏、スポーツ協会須玉支部民踊部・須玉甲斐源氏太鼓保存会・北杜祭友会によるパフォーマンス、狼煙りレー・甲斐源氏ウォーク、鎧の会による展示・試着等、多彩なプログラムが多く皆さまに大変好評でした。あいにく、風の強い一日でしたが、祭りは予定時間を延長するほど大いに盛り上がりました。

祭りの実施にあたり、北杜警察署をはじめ、北杜交通安全協会、消防団、商工会、増富ラジウム峡観光協会、スポーツ協会、食生活改善推進員会、須玉地区民生委員児童委員協議会、ボランティアの方々他の大勢の皆さまの御協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

今年も「これが須玉の甲斐源氏祭り」と言われるように、更に特色ある祭りを目指し、須玉甲斐源氏祭りが盛大に開催できますよう心より願っております。

5年ぶり!

## 姉妹都市「新潟県・上越市」と 友好都市「東京都・西東京市」との交流



新潟県上越市（旧柿崎町）との交流は平成元年から始まり、平成3年1月17日に正式に姉妹都市となりました。山の町と海の町の違いはあるものの、共に東経138度30分に位置する町として交流を続けています。

西東京市（旧田無市）との交流は旧須玉町と旧田無市の両首長による都市間交流の話し合いがもたれたことによります。平成9年8月に旧田無市と災害相互応援協定の締結を行った際、日頃からの住民相互の交流が大切であるという点で意見が一致し、平成11年2月に姉妹都市の締結をし、その後両市の合併に伴い姉妹都市の再締結は行わず、友好都市となり、地域間での交流を続けています。

今回の甲斐源氏祭りでは、上越市からは蟹や銀鮭、のどぐろなどの鮮魚の販売のほか、「越後上越上杉おもてなし武将隊」が出陣し、祭りを一層盛り上げてくれました。西東京市からは、市民バンド「ノーザンシックス・ビッグバンド」が出演し、ジャズやラテンの名曲をビッグバンドならではの迫力ある演奏を繰り広げ、観客と一体となったステージを披露しました。今後も両都市との交流を継続していきます。



## ◆ 高齢者の見守り支援事業（北杜市社会福祉協議会）

### 配食サービス事業

配食サービス事業を令和6年8月から開始しました。

町内在住の80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象にお弁当の配布を年2回、飲料水の配布を年1回、希望される方にお届けいたしました。

お届けには、民生委員児童委員の皆さまに御協力いただきました。

配食サービス事業は、ひとり暮らしの高齢者が食の楽しみを通じて健やかに生活できること、そして安否確認や交流の機会の確保といった地域福祉の向上を図っています。

配食サービスを利用している高齢者から、「毎回楽しみにしている」「わざわざ配達してくれてありがとう」という感謝の声や、「冬の間は子どものところへ行く予定」といった季節の話題も聞かれます。

このように配食サービス事業は、食事提供だけでなく高齢者の健康や生活の状況を確認できる機会にもなっています。

まだまだ寒い日が続きますが、地域の皆さまが安心して生活を送れるよう今後もこの事業を続けてまいります。



## ◆ 子どもの育成支援事業

（須玉地区子どもクラブ指導者連絡協議会）

### 「豊かな人間性と郷土愛を育む」

現在活動中の子どもクラブは、津金3、若神子5、穂足6、多麻1、江草1の合計16。5年前は22ありましたが、年々会員数や登録クラブ数は減少しています。

主な活動は、北杜市全体では親睦スポーツ大会、須玉町内では理科工作教室、親子ケーキ作り教室、書き初め教室等があります。今年の親睦スポーツ大会は、種目がドッジビーに統一されて2回目。大蔵・大蔵新田と藤田・みずきの合同チームが出場し、見事2チームともパート優勝に輝きました。

各地区の活動では、親子クリーンアクション、親子レクリエーション、ラジオ体操等があります。新型コロナウイルスが5類に移行して2年目。今年は、ほとんどの子どもクラブがコロナ前の活動を復活させています。

須玉地域委員会には、「子どもの育成支援事業」があります。お天神講や子ども神輿等、地域の伝統文化を継承している活動に対する御支援のおかげで、多くの子どもクラブが昔ながらの風習を続けています。

地域の異学年の仲間や大人との活動を通して、豊かな人間性や郷土愛を育むことが子どもクラブの活動意義です。組織再編により、令和7年度からは須玉と明野が一緒になり、「北杜南地区子どもクラブ指導者連絡協議会」として活動していきます。これからも地域の皆さまの御理解と御支援をよろしくお願いいたします。



◆ 伝統文化と地域活動支援事業  
**峡北地区三大祭り 夜観音祭**

令和6年8月10日(土)、峡北地区三大祭りのひとつである夜観音祭(よかんのんさい)が5年振りに開催されました。

夜観音祭の中心となるのは、浅草(東京)浅草寺より拝受された御本尊です。祭りの期間中、御本尊は百観音区公民館に隣接の本堂にて特別公開され、多くの参拝者が訪れました。

区役員と祭典委員会との協力の元、様々な屋台やイベントが企画されました。

舞台では演奏・円舞・演武・ダンスが行われ、主催者・出演者・観客が楽しめるイベントを目指し、結果として観客にも喜ばれたものと思います。

翌日(11日)には子ども神輿渡御も行われ、区内全戸を対象にねり歩きました。

夜観音祭は、地域の伝統と文化を守り続ける重要な行事であり、地元の人々の絆を深める役割も果たしています。

今年から夜観音祭は、休日開催に変更し、多くの人々が待ち望んだイベントとなったと思います。令和7年にも皆さまもぜひ足を運んで、この素晴らしい祭りを体験してみてください。



**令和7年度須玉地域委員会予算使途提案事業予算はこうなります**

事業名	予算額	内容
須玉甲斐源氏祭り	5,576,000円	須玉甲斐源氏祭りの開催
伝統文化継承団体支援事業	200,000円	伝統文化継承団体に対する支援
伝統文化と地域活動支援事業	100,000円	どんどん火、夜観音祭などの伝統的な祭りを支援
子どもの育成支援事業	540,000円	愛育会、おはなしの会アリス、子どもクラブなど子どもの育成事業に対する支援
子どもの安全確保支援事業	200,000円	パトロールボランティアによる子どもの見守り活動に対する支援
高齢者の見守り支援事業	300,000円	高齢者体操教室、ボランティア養成講座、配食サービスに対する支援
地域活動支援事業	600,000円	盆踊りなどの中央分館が主催する事業に対する支援
地域個性形成事業	500,000円	増富温泉火祭り、狼煙リレーなどに対する支援
自治会活動支援事業	4,484,000円	各行政区が行う活動に対する支援
地域委員会活動事業	125,000円	広報紙発行など
合計	12,625,000円	

**須玉地域委員会委員** (令和6年度 順不同) ◎会長 ○副会長

委員区分	氏名	委員区分	氏名
団体(区長会)	山形 幸司	団体(食生活改善推進員会)	岩下美代子
団体(区長会)	浅川 正明	団体(ボランティア福寿草)	里吉 京子
団体(北杜市消防団須玉分団)	宮崎 敏雄	団体(農事組合法人エナジー津金)	津金 政彦
団体(民生委員児童委員協議会)	上村 昭次	学識委員	岩下 光男
団体(増富ラジウム峡観光協会)	小澤 孝太	学識委員	清水 廣雄
団体(商工会)	◎桜井 彰一	学識委員	八巻 浩次
団体(スポーツ協会須玉支部)	浅川 幸次	学識委員	○清水 精
団体(北杜交通安全協会須玉支部)	廣田 芳幸	公募	吉田さゆり



須玉地域委員会では、これからも地域の絆を深め、より良い地域づくりを目指してまいります。皆さまの御支援と御協力に感謝しつつ、本年もさらに充実した活動を続けていきます。

【編集委員】桜井 彰一 清水 精 山形 幸司 上村 昭次 岩下 美代子 津金 政彦